

予告です！

2016 年度 まちづくりにおける情報・コミュニケーション勉強会&体験会

まちづくりにおける情報保障を学ぶ

－「ことばの道案内」の事例を通して－

主催：日本福祉のまちづくり学会 情報・コミュニケーション特別研究委員会

1. 趣旨

2020 年東京オリンピック・パラリンピックを控え、最寄駅等から競技場等施設までのアクセス方法についての情報提供は、健常者はもちろん、事前に確認したい障害者に対しても情報保障という視点でとても重要です。

特に地図や画像等の認識が難しい視覚障害者は、どのような事前情報を求めているのでしょうか？

2004 年から、当事者を交えて、視覚障害者向けに 2,230 ルートの情報を作成・提供している団体（認定 N P O 法人ことばの道案内）から、そのポイントを講演いただきます。また、実際に、簡単な調査・ルート作成のワークショップも行い、視覚障害者に対する配慮を確認し、他の障害者や、外国人に向けた情報保障について考え、意見交換を行います。

2. 日時・場所など

日時：2016 年 12 月 3 日（土） 午後

場所：日本大学 理工学部 駿河台キャンパス 及び 御茶ノ水駅周辺
（最寄駅は JR の御茶ノ水駅または、千代田線の新御茶ノ水駅）

参加費：500 円（資料代、保険代含む）

定員：25 名（先着順）

3. 申込みについて

- ・ 10 月頃に福まち学会のメーリングリストにて詳細をご案内致します。
- ・ 今後、以下の URL にて情報を更新していきますので、ご確認ください。
<http://web.econ.keio.ac.jp/staff/nakanoy/academy/jais/jcom20161203.html>